

01

3月2023

クレジットカードを失くしました。

by NCM2 CHOIR

全4page



日曜日に日本食スーパーで食材を買い込んでいざレジで支払う段になったら、お財布の中に現金と一緒に入れておいたクレジットカードがみつかりません。次の買い物客が待っていたので急いで手持ちの現金が十分でなく、小切手を書いて支払いました。

ゆっくり後でお財布の中を探せばあるだろうとおもいきや、お財布をひっくり返してもありません。家の中で支払いのものを書いたときにどこかに紛れ込むということもあるとおもい、ごちゃごちゃした書類の中を探しましたが、出てきません。

ありえないとはおもったものの、その2日前、最後にお買い物をしたお店に行ってみました。そこでは目の前にクレジットカードを自分で入れる装置があって自分でそれを操作するので、そこで落したり、取り忘れたりするはずなのにはないのですが、一応その店に行ってみて尋ねてみました。

店員は奥に行って調べてくれましたが、現時点では私のクレジットカードらしきものはないとのこと、それでも電話番号と、クレジットカードの種類を控えてみつけたら連絡をくれるといってくれました。

アメリカ社会はほとんどクレジット払いです。そして他人のクレジットカードを使って買い物をするような人も多く横行していますから、失くしたら、すぐ銀行で、stop paymentをしてそのカードを無効にしないと危険です。

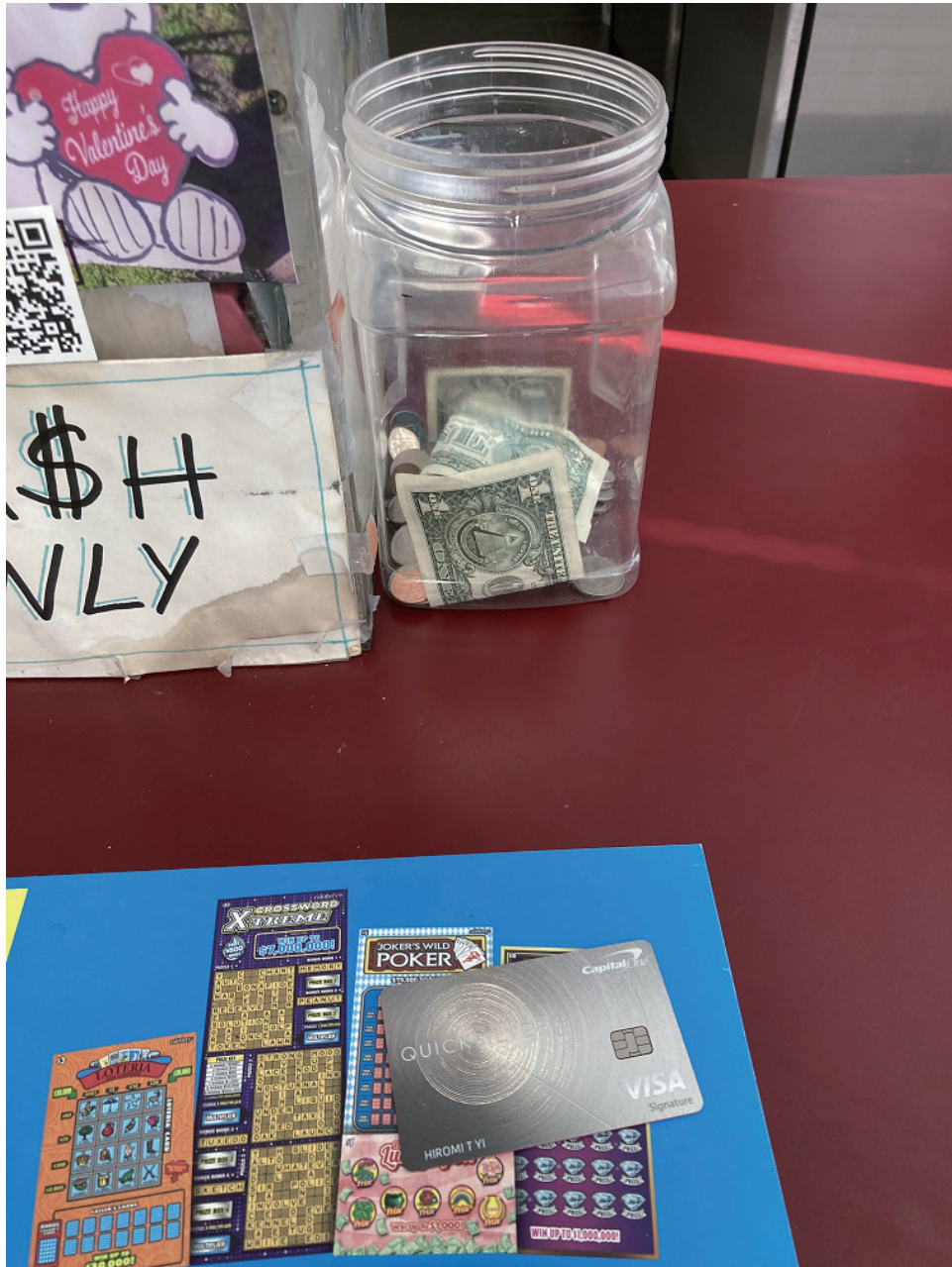
その手続きを早くしたほうが良いのではないかと夫にも言われましたが、もう一晩待つことにしました。そして、「神様、あなたはご存じでしょう？おしえてくださいな」とお願いしました。



あと一か所わかっていたのは、クレジットカードは使わなかったのですが、現金を出すためにお財布をあけて中のクレジットカードをカウンターにおいたドーナツ屋さんです。

でも、カウンターの上にほかのお店の会員券など3枚と一緒に置いて現金しか受け付けないドーナッツやさんに支払ったのですから、その後全部そのカード4枚をお財布にしまったはずで、一枚残しているはずがないと思いました。

カウンターはよく見えるので、残っているはずはありません。でも神様が電話をかけなさいと言われました。



翌朝お店に電話すると、「ありますよ、あなたの銀色のビザカードでしょ？」という返事。あーこれが聖書の中でいう、失くした銀貨の話だと納得。失くした銀貨が出てきたら、近所の人を呼び集めて一諸に喜ぶというあのルカ伝の話をおもいださせてくれました。

(ルカ伝15：8－10)

この喜びはかけがえのない喜びです。

天の父なる神さまは生きる目的がわからない罪人がひとりでも救われたら、その喜びはこの私が味わった喜び以上なのでしょう。

さあイースターが来ますね。

ここのお店のドーナッツは格別に大きい上にとってもおいしいのですが、今回はことさらおいしく感じました。

竹下弘美



折尾クリスチャンチャーチ

住所 〒807-0873

福岡県北九州市八幡西区藤原 2-12-6

電話 & FAX 093-692-9200 (9:00~13:00)

メール oriochurch@outlook.jp

URL <http://www.oriochristianchurch.net>